

日本霊長類学会員 各位

第5回国際野生動物管理学術会議について 重要なお知らせ

The Vth International Wildlife Management Congress (IWMC 2015)



野生動物学における世界最大の学術団体である The Wildlife Society (アメリカ野生動物学会) と日本哺乳類学会が共催で、第5回国際野生動物管理学術会議(International Wildlife Management Congress: IWMC)を開催します。アジア初となる IWMC を日本の研究者が中心となって開催することで、これまでの野生動物学の研究成果を世界に発信する絶好の機会です。

なお本国際会議は、日本霊長類学会にパートナー学会としてご支援を頂いております。世界に誇る日本の霊長類学のご研究を野生動物分野の国際会議にてご報告いただき、かつ夏の北海道も満喫して、相互の情報交流と今後のネットワーク構築を目指すべく、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

会期：2015年 7月26日(日)～30日(木)

会場：札幌コンベンションセンター(北海道札幌市白石区東札幌6-1)

大会ウェブサイト：<http://www.iwmc2015.org/>

事務局連絡先：吉田 剛司(大会事務局長)

Tel/Fax 011-388-4710 メール iwmc@rakuno.ac.jp

◆早期参加登録をお願いします！

参加登録(Registration)はすべて大会ウェブサイトで行います。

下記の URL より、ぜひ早期参加登録をお願いいたします。本大会は2015年7月末の開催ですが、各種申込みが早めに締め切られますので、ご注意ください。

早期参加登録(2015年4月10日まで)が絶対お得です。

	早期(～2015/4/10)	一般(2015/4/11～5/15)	当日(2015/5/16～)
一般	¥40,000	¥45,000	¥50,000
学生	¥25,000	¥30,000	¥35,000

◆口頭/ポスター発表、シンポジウム企画演題 募集中！

※締切：口頭/ポスター発表 2015年1月20日(火)
シンポジウム企画 2015年1月9日(金)

発表登録の詳細については、大会ウェブサイト(Call for Papers/Call for Symposia)をご覧ください。なお本大会では一人当たりのシンポジウム企画数、口頭/ポスター発表の登録数に制限はありません！いくつでもお申し込みください。国際学会での発表実績を増やす絶好のチャンスです。

<口頭／ポスター発表の登録について> 締切：1月20日（火）

11月17日より要旨登録が始まっています。大会ウェブサイトからお申し込みください。締切が早いのでご注意ください。IMWCポスター賞を設けておりますので、こちらにも奮ってご応募ください。登録方法は本ページ下部をご覧ください。なお、学生のみを対象とした応募分野【Research in Progress】を設けております。現在進行中の研究であり、完全な結論や考察がなくても、積極的に国際学会で議論できる課題は登録の際に本項目をチェックしてください。発表方法はポスターとなります。

<シンポジウム企画の申し込みについて> 締切：1月9日（金）

合計50～70演題のシンポジウムを開催する予定です。すでに多くの申し込みが届いています。野生動物管理に関する企画はもちろん、霊長類に関する企画も含まれています。世界の著名な研究者が企画するシンポジウムもありますので、ぜひ今から参加するシンポジウムに頭を悩ませてください。シンポジウムの開催を通じて世界の研究者と交流し、今後活かすネットワーク構築を目指してください。この国際会議の機会を利用して、今後のさらなる研究発展に繋げましょう！

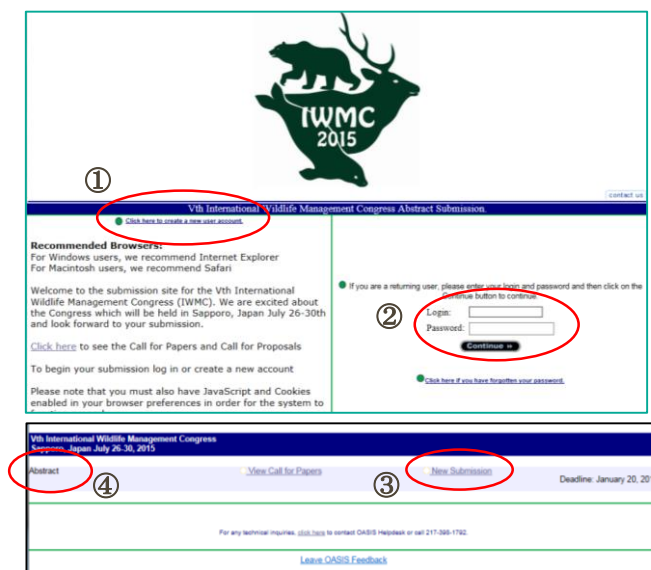
◇企画募集分野

- Ecology, Conservation and Management of Terrestrial Mammals
- Ecology, Conservation and Management of Aquatic Mammals
- Ecology, Conservation and Management of Birds
- Ecology, Conservation and Management of Reptiles and Amphibians
- Human Dimension
- Conservation Policy, Ethics, Education
- Wildlife Behavior, Ethology
- Population Dynamics
- Biometrics and New Techniques
- Ecosystem Management, Community, Landscape, Habitat Restoration
- Wildlife Disease and Toxicology
- Game and Hunting
- Captive Wildlife, Endangered Species Recovery, Ex Situ Management

◇参考：現在までに仮提案されているシンポジウムの例

- Ex-Situ Conservation of Wildlife
- Reintroduction of Mammals: Practices and Problems
- Wildlife Education and Early Professional
- Invasive Species : Governance and Science
- Species Diversity of Mammals in Asia across the Country Borders

<発表登録方法について（口頭・ポスター）>



大会ウェブサイトより“Call for Papers”をクリックし文中の「The link can be found [here](#)」より登録サイトへ

- ① 新規アカウントの取得
- ② 取得アカウントでログイン
- ③ New Submission から発表タイトル、発表分野の選択、発表者情報の入力
- ④ Abstract の登録

※大会ウェブサイトからより詳細な日本語の登録方法手引きをダウンロードできます。シンポジウム登録方法については、そちらをご覧ください。